

青森県ITER計画推進会議
会員及び賛助会員各位

青森県ITER計画推進会議
会長 林 光 男

当会議主催「産学官連携原子力エネルギーセミナー」のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

当推進会議の事業運営につきましては、平素から格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、当会議では、核融合エネルギーを含む原子力エネルギーについての県民の理解を一層深めるとともに、県内企業における原子力エネルギー関連技術の活用を促進するため、標記セミナーを下記のとおり開催いたします。

セミナーでは、東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター長の石井慶造教授から福島県での除染活動をはじめ、放射線をめぐる最新の状況について、また、福井県の武生特殊鋼材(株)技術部の坪川翼技術課長から原子力関連技術の活用についてご講演いただきます。また、(独)日本原子力研究開発機構による特許を活用した先進事例の展示や個別相談、参加者による情報交換会も予定しております。

つきましては、多くの皆様にご出席賜りますよう、ご案内申し上げます。

なお、参加申込みについては、別紙によりFAXにて12月14日(水)までに事務局までお知らせくださるようお願いいたします。

敬 具

記

1 日時/場所/次第

(1) 日 時 平成23年12月20日(火) 13:00~18:15 (展示は12:30~)

(※第1部または第2部のみの参加も可能)

(2) 場 所 ベストウェスタンホテルニューシティ弘前 3階 エメラルド

(3) 次 第

【第1部】(主に一般向け)

① 挨拶 (13:00~)

② 講演 (13:05~14:05)

表題:「放射性物質が及ぼす影響とその対応 ~放射性物質から生活を守る~」

講師:東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター 石井慶造 センター長

③ 説明 (14:05~14:35)

表題:「核融合エネルギーについて」 説明者:(独)日本原子力研究開発機構

【第2部】(主に企業向け)

④ 説明 (14:50~15:50)

表題:「ものづくりに役立つ放射線利用技術 -成果展開事業による技術移転-」

説明者:(独)日本原子力研究開発機構 産学連携推進部 吉井文男 産学連携コーディネータ

⑤ 講演 (16:00~17:00)

表題:「チタン粉末を基材にしたチタン刃物の開発」

講師:武生特殊鋼材(株) 技術部 坪川翼 技術課長

⑥ ビジネスミーティング (17:05~18:15) [立食形式]

2 添付資料…チラシ (※裏面が申込用紙です。)

お問合せ・お申込み先(下記のいずれかをお願いします。)

◆青森県ITER計画推進会議 事務局

青森県商工会議所連合会(青森商工会議所 総務企画課内)

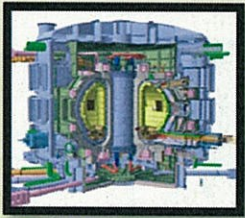
TEL017-734-1311 FAX017-775-3567

◆青森県ITER支援室 TEL017-734-9725 FAX017-734-8213



23年12月 担当:

情報共有 ()
スケジュール ()



青森県が大きなポテンシャルを有する原子力エネルギー分野には、放射線利用、核融合研究開発技術の応用といった多くのビジネスチャンスがあります。この優位性を活かして産学官が知恵を出し合い、連携の強化と技術シーズの産業化に向けて、核融合を含む原子力分野での技術や人材の利活用を図っていくことを目的にセミナーを開催します。この機会に、新製品開発、新分野進出や起業を考えてみませんか。

“知ろう放射線・活用しよう研究成果”

産学官連携 原子力エネルギー セミナー

参加無料

開催日：平成23年 **12月20日(火)**

開催場所：ベストウェスタンホテルニューシティ弘前

「3階 エメラルド」(弘前市大町1-1-2)

第1部：主に“一般”向け 13:00~14:35

- ・ 講演 「放射線が及ぼす影響とその対応」
～放射性物質から生活を守る～

講師 東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター長・教授
石井 慶造 氏



- ・ 説明 核融合エネルギーについて
(独)日本原子力研究開発機構

申込×切：
12月14日(水)

第2部：主に“企業”向け 14:50~18:15

- ・ 説明 ものづくりに役立つ放射線利用技術
-成果展開事業による技術移転-
(独)日本原子力研究開発機構
産学連携推進部 産学連携J-デベロップメント
吉井 文男 氏



- ・ 講演 チタン粉末を基材にした
たチタン刃物の開発

講師 武生特殊鋼材(株)
技術部技術課長
坪川 翼 氏



- ・ ビジネスミーティング
参加者による情報交換会

併設展示：12:30~17:30

(独)日本原子力研究開発機構の特許を活用した先進事例の紹介等

主催：青森県・青森県 I T E R 計画推進会議
後援：(独)日本原子力研究開発機構 (予定)

【会場までの交通のご案内】

＜JR弘前駅中央口より徒歩1分＞

- JR（奥羽本線）ご利用の場合
 - 青森駅—弘前駅 普通列車45分
 - 新青森駅—弘前駅 普通列車40分
 - （八戸駅—新青森駅 新幹線25分）
 - 五所川原駅—弘前駅 普通列車35分

○弘南鉄道（弘南線）ご利用の場合

- 黒石駅—弘前駅 普通列車30分

□お車をご利用の場合

弘前・大鱈ICより15分（駐車場有／無料）



【お問合せ先】

- 青森県エネルギー総合対策局 ITER支援室
 - 電話017-734-9725 / FAX017-734-8213 / Email: iter-shien@pref.aomori.lg.jp
- または
- 青森県ITER計画推進会議 事務局（青森商工会議所 総務企画課）
 - 電話017-734-1311 / FAX017-775-3567

産学官連携原子力エネルギーセミナー

参加申込書

（申込期限 平成23年12月14日（水）17時）

◆FAX：017-734-8213（青森県エネルギー総合対策局 ITER支援室）

または017-775-3567（青森県ITER計画推進会議 事務局：青森商工会議所）

◆Email：iter-shien@pref.aomori.lg.jp

企業名： _____

所在地： _____

TEL： _____

FAX： _____

いずれかを○で 囲んでください。	所属部課名	役職名	氏名
第1部・第2部・両方			
第1部・第2部・両方			
第1部・第2部・両方			

※当申込書によって取得した個人情報とは当イベントに係る参加確認以外には使用しません。

※耳より情報 ～核融合エネルギー～

人類にとって、エネルギーの安定確保と地球温暖化対策は大きな課題です。核融合エネルギーは、その豊富な資源、固有の安全性、高い環境保全性の点から、将来のエネルギー源の一つとして大きな可能性を有すると期待されています。現在、核融合エネルギーの実現を目指し、日本をはじめ、7つの国と地域（日本・欧州・米国・ロシア・中国・韓国・インド）が参加して、フランスに実験炉を建設し、実験を行うITER（イーター）計画と、日欧により本県六ヶ所村などにおいて実験炉の次の原型炉に向けた研究開発等を行う「幅広いアプローチ（Broader Approach:BA）活動」が進められています。